

2026 年 10 月 14 日

株式会社 Finatext

株式会社 Finatext ホールディングス

**Finatext、メディケア生命にて、
保険金請求の不正検知における AI 活用の実証実験(PoC)を開始
～請求画像に残る生成 AI の改ざん痕跡を分析し、不正請求の早期検知を支援～**

AI 時代の金融インフラを提供する Finatext グループの株式会社 Finatext(本社:東京都千代田区、代表取締役 CEO:木下 あかね、以下「Finatext」)は、住友生命グループのメディケア生命保険株式会社(本社:東京都江東区、取締役社長:西野 貴智、以下「メディケア生命」)にて、保険金請求の不正検知における AI 活用の実証実験(PoC)を開始しました。メディケア生命の支払査定業務において、請求画像に残る生成 AI の改ざん痕跡を分析することにより、不正請求を早期に把握することを目指します。



FINATEXT

■背景

生成 AI や画像編集技術の進展により、診断書や領収書などの請求書類画像を加工・改ざんする手口が高度化しています。目視では判別が難しいケースも増えるなか、保険会社には、正当な請求を迅速に支払う体制を維持しながら、不正請求やその兆候を早期に把握する仕組みの整備が求められています。

メディケア生命と Finatext は、これまで、支払査定領域における AI 活用を進めてきました。2025 年 9 月より開始した給付金支払査定業務の実証実験では、請求書類の読み取りから支払可否判断・給付金額の算出までの一連の査定処理に AI を活用し、専門的な判断を要する高難易度のケースも含めて査定正答率 90%以上、診断書・診療明細書などの証跡画像を対象とした書類読み取り(AI-OCR)では約 90%の精度を確認しています。

メディケア生命は、こうした査定業務の効率化に加えて不正請求への対応力強化を進めており、Finatext はメディケア生命とともに培った画像分析の知見をもとに不正請求検知への AI の適用可能性を検証するため、本 PoC を実施します。

■実証実験の概要

本 PoC では、診断書、領収書、診療明細書などの請求画像を対象に、AI を活用した分析により、画像内に残る生成 AI の痕跡を検出し、加工・改ざんの可能性を判定します。不正請求への悪用を防ぐ観点から、分析方法の詳細は非公表とします。

なお、本 PoC は、AI が不正請求を判定することを目的とするものではなく、メディケア生命の査定担当者が確認すべき疑義案件を効率的に抽出し、支払査定業務における確認負荷の軽減と検知精度の向上を支援するものです。

■今後の展開

Finatext は、メディケア生命との本 PoC を通じて、請求画像の改ざん痕跡検知の有効性を確認し、支払査定業務への組み込みに向けた運用方法やデータ整備上の課題を整理します。今後も、AI を活用した保険業務の高度化を通じて、保険金支払の迅速化と不正請求への対応力向上の両立に向けてメディケア生命を支援してまいります。

【メディケア生命保険株式会社】

会社名 : メディケア生命保険株式会社
代表者 : 取締役社長 西野 貴智
設立 : 2009 年 10 月
所在地 : 東京都江東区深川 1-11-12 住友生命清澄パークビル
公式サイト : <https://www.medicarelife.com/>

なお、本件による業績への影響は軽微であります。

以 上

【Finatext グループと株式会社 Finatext について】

Finatext グループは、「金融を“サービス”として再発明する」をミッションに掲げ、AI 時代の金融インフラを提供する企業グループです。金融サービスのあるべき姿をユーザー視点から見直し、パートナー事業者と共に新しい金融サービスを開発する「株式会社 Finatext」、オルタナティブデータ解析サービスの「株式会社ナウキャスト」、証券ビジネスプラットフォームを提供する「株式会社スマートプラス」、次世代型デジタル保険の「スマートプラス少額短期保険株式会社」、貸金サービスに必要なシステムや業務を一気通貫で提供する「株式会社スマートプラスクレジット」といった事業会社を擁し、「金融がもっと暮らしに寄り添う世の中」の実現を目指しています。



会社名 : 株式会社 Finatext ホールディングス
代表者 : 代表取締役社長 CEO 林 良太
証券コード : 東証グロース市場 4419
設立 : 2013 年 12 月
所在地 : 東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号 住友不動産九段ビル 9 階
公式サイト : <https://finatext.com/>

■株式会社 Finatext

株式会社 Finatext は、AI 時代の金融インフラを提供する Finatext グループにおいて、フィンテックシフト事業および保険領域における金融インフラストラクチャ事業を担っています。「最速で、金融の新領域へ」をスローガンに掲げるフィンテックシフト事業では、金融機関の進化を実現するプロフェッショナル集団として、現状把握から目指す未来の実現まで一気通貫で導きます。金融サービスとしての豊富な実務経験とユーザー理解、柔軟な対応力と圧倒的なスピードを強みとし、これまでに、複数の金融事業者のサービスを 1 つのプラットフォームで提供する三菱 UFJ 銀行様の『Money Canvas』、少額変額年金保険をスマートフォンで購入できる三井住友海上プライマリー生命様の『AHARA』など、革新的なサービスを開発しています。また、金融インフラストラクチャ事業においては、保険ビジネスプラットフォーム「Inspire(インスパイア)」とクレジットビジネスプラットフォーム「Crest(クレスト)」を軸に、金融 DX に取り組む事業者を支援しています。Finatext は、これまで世の中になかった新しい金融サービスの創出により、金融がもっと暮らしに寄り添う世界を実現します。

会社名 : 株式会社 Finatext
代表者 : 代表取締役 CEO 木下 あかね
設立 : 2018 年 12 月
所在地 : 東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号 住友不動産九段ビル 9 階
公式サイト : <https://finatext.com/fn>